

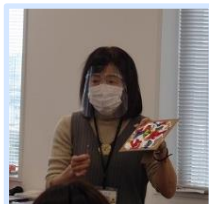
活動報告1

全体交流会を開催しました！

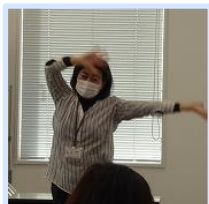
2020年12月20日(日)

臨床美術士の大池由美先生と但馬眞子先生をお迎えし、『色粘土で描こう』という臨床美術のワークショップを行いました。新型コロナウイルス感染症予防のため、互いに距離をとっての開催になりましたが、10家族30人で穏やかに楽しい時間を共有できました。

みんな夢中！
自由にのびのびと
作品づくりができました。



大池由美先生



但馬眞子先生



素敵な作品が勢揃い！皆さん、画伯ですね！



魔法の粉をかけると、
あら不思議、やさしい
雰囲気になります！

活動報告2

2021年2月13日(土)

まかせて会員・どっちも会員交流会を開催しました！



元高松市立一宮小学校教頭
富永淳一 氏

元高松市立一宮小学校教頭の富永淳一氏をお迎えし、『かわり方や接し方、どうすればいいだろうと悩む児童への支援』と題してお話いただきました。長年、子どもたちと過ごされてきたご経験から、今の子どもたちが困っていることや、その子どもたちとどのように接していけばいいのかのヒントを教えてくださいました。

富永氏に教わった 子どもたちへのかかわりについてのヒント

- 禁止・命令をできる限り避け、子どもたちが選べる遊びや行動の違った選択肢を準備してみましょう。
- その子の様子（表情）を見ながら、目を輝かせている時の話を広げてあげましょう。
- 子どもの目を見て真摯に対応しましょう。返答やリアクションがあったことについては必ず対話を！
- ワンパターンの関わりではなく、バリエーションをもちましょう。子どもたちと遊ぶことを通して関係を作っていくことがとても大切です。



今後の活動で、
良い関わり方を
していきたい

ポジティブメッセージを
投げかけてあげたい

大らかな気持ちで
接し、仲良くなる
と思う



富永氏を交えて大きな輪になり、座談会を行いました！

座談会では、会員の皆さんがお預かりする子どもたちや保護者のことを日々考え、工夫して活動してくださっている様子が伝わってきました。

活動の中で生じる不安や疑問についても皆で共有・共感し合い、前向きな解決策を考えることができ、とても有意義な時間になりました。